



# 園だより

2023年 12月  
尚徳福祉会  
馬橋保育園  
高松 理香



師走…一般に言われている語源で、師匠である僧侶が、お経をあげる為に東西を馳せる月という意味の「師馳せる(しわす)」だというものです。

子どもたちはお手伝いが大好きです。

頼まれごとをして、「ありがとう♡」と、伝えると嬉しそうな笑顔で返してくれます。

そしてそれがまた自信となることと思います。

是非子どもたちと大掃除をしたり、時にはクッキングをしたり。

年末年始の家庭保育の限られた時間を親子で楽しんでほしいと思います。

4月から馬橋保育園に来て、たくさんの笑顔に出会い、たくさんの優しい気持ちに出会い感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



## ★12月の行事予定★

- 1日(金) お店屋さんごっこ
- 7日(木) 英語であそぼう
- 12日(火) 乳児計測
- 13日(水) 幼児計測
- 14日(木) 0歳児健診
- 21日(木) 英語であそぼう
- 22日(金) 冬のパーティー
- 28日(木) 避難訓練

## ★懇談会より★

- 献立表はお手紙が欲しいです  
(冷蔵庫に貼っていたので…)  
⇒紙ベースで配布を希望の方は、ご用意致しますので担任までお知らせください
- 土曜保育の申請はいつまでですか？  
⇒給食の食材の関係で「水曜日」までとさせていただきます。  
※急な利用希望の方は担任までお申し出ください



## ★阿佐ヶ谷中学校区地域連絡協議会に参加してきました★

杉並区で取り組まれている、「小中一貫教育基本方針」を学ぶことができました。今の教育方針に至るまでに、色々な話し合いや、研究等々、、、様々な方々の尽力があつての事だと、深く感じました。質疑応答の時、自治会長さんが、「我々にも子どもたちの為に何かできることがあったら」という言葉があり、地域で子どもたちを守っている阿佐ヶ谷地区ということを実感しました。中学生が主体となつて行われている活動では、小学生に部活動の話をして、身を乗り出して話を聞く小学生の姿がとても印象的でした。また、地域の方々をまねいての「カフェ」では、様々な年齢層の方々の話を熱心に中学生が聞いていたそうです。地域の方々に支えられている安心と、保育園でも何かできることはないか？と考えた時間でした。

## ★お店屋さんごっこ★

12月1日は幼児組主催のお店屋さんごっこです。この日の為に、品物作り、看板作りに全力で楽しんでた子どもたちでした。「これは、チーズたっぷりね」と、ピザ作りでは味にこだわりを持っていました。「キラキラの指輪。ママのにそっくり」と、ゴージャスな指輪を作っていました。「赤ちゃんにも、食べられるように」と、ソースが少なめのパスタには優しがスパイスになっていました。さあ、いよいよ今日が本番。商売繁盛となりますように……



愛情たっぷり、笑顔満面、お弁当をありがとうございました。幼児クラスの秋の遠足、お天気が心配な面もありましたが、どのクラスも予定通り出かけることができました。遊びはもちろんですが、子どもたちの一番のお楽しみはやっぱり「お弁当!!」

すみれ組&ゆり組は、公園に着くや否や、「先生!! お弁当食べていい?」ひまわり組さんは、いるかショーを見た後、ベンチに座ってランチタイム。その後、芝生で身体を動かし遊んでいたら、シートを敷き始め、ランチタイムごっこ遊びが始まりました。その会話が愉快でたまらなくかわいかったです。朝のお忙しい中お弁当作りのご協力をありがとうございました。



お母さま方の会話より、、、子どもたちが新しい環境に進んでいくことは、お母さんたちも未知の世界に飛び込んで行くことになり、わからないことや、不安なことは、子どもと同じですよ。

そんな時、頼りになるのが先輩のママ友さん♡

ある日、就学先の小学校のことで色々とお話が弾んでいたお母さま方。

「これは、、、」「そんなの大丈夫だよ!」

「こんな時は、どうしてるの?」「それは、○○ってすれば大丈夫!!」

その後も会話は盛り上がっていたようでした。

「大丈夫!」⇒魔法の言葉のように、使えば使うたび、聞けば聞かたび、表情が和らいでいきますね。

